

てんかんケア仙台三位一体、2026年の事業活動予定

てんかん専門病院ペーテル



カーレ仙台



ハンス・バーガー協会



仙台てんかんチューブ



てんかんケア仙台三位一体からの情報や年間予定等は以下のQRコードでご覧ください

4月1日(水) おかげさまで 仙台駅前ペーテル 10 周年

一宮城県・仙台市への動きかけを開始しましたー

SCAPE-VIII 2026 仙台てんかん市民会議

国際てんかんデーIED-XII (2026/02/09) 協奏

2026年2月7日(土)

ホテルメトロポリタン仙台3階：星雲の間

てんかん市民の誓い 3.11²⁰¹¹ 2026 ～こづみ郁子コーラスライン～

3月13日(金) ペーテル 3 階体育館

仙台てんかん医学市民講座 IV EPLS-2026 春期

6月6日(土) EPLS -春期34回(総合第59回)

仙台国際センター：13-17時 展示棟

仙台てんかんケア資源開拓コンソーシアム ECRCs -2026 (非公開)

(仮) 7月8日(水) 仙台国際センター：展示棟 会議室4

てんかんの利用者たちを守る懇話会・仙台
障がい児者支援福祉施設関係者の集い 第4回

Epilepsy Care Resources Consortium Sendai 2026

主題てんかんのためのタベの集い-2026

11月7日(土)

ホテルメトロポリタン仙台4階：千代の間13-19時

I. 仙台てんかん医学市民講座EPLS-秋期26回(第60回記念)：13-16時

II. 主題てんかんのためのタベの集い-2026 :16-19時

☆てんかん祭り(SpeakOut・乱舞・大合唱・壁面大作紹介・ピアノ歌唱・激励コト etc.)



2月7日、メトロポリタンで 聖バレンタインデーを！
てんかんの明日への大きな愛のメッセージ交換

あなたの声、メッセージ、写真を

#epilepsyday にご寄稿なさいませんか。

てんかんの使徒、聖バレンタインにちなむ

International Epilepsy Day (IED)

国際てんかんデー IED-XII に協奏する



#EPILEPSYDAY

仙台てんかん市民会議 SCAPE VII- 2026

Sendai Citizens' Action Plan on Epilepsy (SCAPE)

私たちは

2月7日(土)

入場無料

ホテルメトロポリタン仙台
13時-17時(3階 星雲の間)



仙台てんかんチューブ

総合テーマ：てんかん対策基本法を語る

総括司会

東北大学大学院医学系研究科 医学部神経科学分野
SCAPE 医学助言員 青木正志

SCAPE VIII-2026 記念講演 14:00-15:00

疾病や障害を有する人たちの

座長 曾我孝志(発起人)

生活史としての社会モデル・人権モデルの現在と近未来

藤井克徳(日本障害者協議会代表、アドボカシ助言員)

セッション I 13:05-14:00

SCAPE地方自治体アピール活動

2025年報告と2026年のあり方

座長 栗谷基徳(てんかん専門病院ペーテル、世話人)

1 宮城県政へのSCAPE-2025アピール活動

1 県議会議員からみたSCAPE-2025アピール活動の評価

1) 村上智行(宮城県議会議員、議員助言員)

2) 遠藤伸幸(宮城県議会議員、議員助言員)

2 SCAPE-2025インシアチヴからみた宮城県政アピール活動

座長 海野美千代(カーレ仙台代表、発起人)

3 宮城県のてんかん対策からみたSCAPE-2025アピール活動の評価

村上靖(宮城県保健福祉部精神保健推進室)

2 仙台市政へのSCAPE-2025アピール活動

座長 鎌田行(仙台市議会議員、議員助言員)

2 仙台市政へのSCAPE-2025アピール活動

座長 庄司弘(ハンス・バーガー協会副理事長、世話人)

3 仙台市のてんかん対策からみたSCAPE-2025アピール活動の評価

佐藤大介(仙台市健康福祉局障害福祉部精神保健推進担当員)

セッション II 15:15-16:00

医学研究、医療提供、福祉の現状と近未来像

座長 曾我孝志(てんかん専門病院ペーテル、世話人)

1 脳神経疾患の医学医療の近未来の発展と、てんかんの立ち位置

青木正志(東北大学大学院医学系神経科学分野教授、医学助言員)

2 てんかん国家対策：てんかん対策基本法と地方自治体の役割は特定できるか

横山信一(公明党てんかん対策プロジェクトチーム座長、議員助言員)

※ 事前IVD講義、16:30分参加入り、討議(参加)

3 福祉、生活、就労、医療や介護における権利保護環境の展開と近未来展望

座長(寛政法律事務所、元司法書士、発起人)

セッション III 16:00-16:30

P/CP当事者・ケアギヴァーから見た

てんかん専門医療の現場(てんかんケアの展望)

座長 吉田大二(日本てんかん協会福島支部代表、発起人)

1 全てのてんかん治療を経験しての母の願い

早川直美(当事者家族助言員)

2 重度てんかん 結節性硬化症の母の願い

日野一哉(当事者家族助言員)

3 重度てんかん 発作のてんかん看護ケアの展開

石川真弓(てんかん専門病院ペーテル看護士、看護助言員)

セッション IV 16:30-17:00

P/CPケアギヴァーから見たてんかんケアの実践

座長 曾我孝志(てんかん専門病院ペーテル 仙台聖歌隊ペーテル)

1 てんかんケアの実例から見た地域ケアシステムと連携関係の役割

有賀博(てんかん専門病院ペーテル 社会復帰支援科作業療法士、事務局)

2 てんかん問題とMUTSメンバーの心理的支援

阿部佑磨(てんかん専門病院ペーテル 神経心理、事務局)

3 てんかん専門病院がバックアップする社会福祉事業所の困難

佐藤麻理(ハンス・バーガー協会 精神保健福祉士、世話人)



お問い合わせ：0223-24-1211 てんかん専門病院ペーテル